



2019年8月26日
東日本旅客鉄道株式会社
東京支社
野村不動産株式会社

「板橋駅板橋口地区第一種市街地再開発事業」施行認可のお知らせ

- 東日本旅客鉄道株式会社(本社:東京都渋谷区/代表取締役社長:深澤 祐二)と野村不動産株式会社(本社:東京都新宿区/代表取締役社長:宮嶋 誠一)は、両社で推進している「板橋駅板橋口地区第一種市街地再開発事業」において、2019年8月23日、東京都より第一種市街地再開発事業の施行認可を受けましたのでお知らせいたします。
- 本事業では板橋区と共に、板橋区の玄関口にふさわしい施設を整備し、駅前のにぎわい拠点を形成することを目指し検討を進めており、2018年8月に共同施行予定者として野村不動産株式会社を選定し(※)、共に事業を推進してきました。今後も両社連携の上、2020年度の工事着手を目指し、商業施設・公益施設・住宅施設などからなる施設開発を進め、駅前にふさわしい、暮らしやすく、活気あふれるにぎわい拠点の形成に寄与するまちづくりを目指していきます。
- ※ 共同施行予定者の決定については、2018年8月6日東京支社より発表済

1 計画概要

- | | |
|-----------|------------------------|
| (1)事業名称 | 板橋駅板橋口地区第一種市街地再開発事業 |
| (2)所在地 | 東京都板橋区板橋一丁目15番地内 |
| (3)施行者の名称 | 東日本旅客鉄道株式会社、野村不動産株式会社 |
| (4)敷地面積 | 約3,880㎡ |
| (5)延床面積 | 約53,000㎡(予定) |
| (6)階数/高さ | 地上35階 地下3階 / 約130m(予定) |
| (7)主要用途 | 商業施設、公益施設、住宅施設、駐車場(予定) |

2 位置および外観イメージ

■位置



■外観イメージ



3 本事業の特徴

(1) 板橋区の玄関口にふさわしい複合市街地の形成

区を代表する駅の駅前にふさわしい土地の高度利用を図り、商業施設、公益施設及び都市型住宅等の多様な機能が集積した拠点を形成します。

(2) 周辺市街地との連携を高める歩行者ネットワークの構築

道路に歩道の新設するとともに歩道状空地を一体的に整備し、安全で快適な歩行者空間を確保します。また、駅コンコースから広場等へ通り抜けられる様に商業施設の店舗レイアウトを工夫することで、板橋駅から周辺市街地への回遊性を高める歩行者ネットワークを構築します。

(3) 駅前広場の機能強化に資する空間整備

駅前広場に面して広場を配置することで駅前広場の交通機能を補完するとともに、植栽や街路樹の配置により、駅前広場と周辺市街地の街路樹とをつなぐみどりのネットワークを強化し、魅力ある駅前空間を創出します。

4 今後のスケジュール

2019年度 権利変換計画認可

2020年度 工事着手

2024年度 竣工

※ 変更になる場合があります